令和５年度半期開示ディスクロージャー誌

JAINASHIKI REPORT

稲敷農業協同組合
INASHIKI AGRICULTURAL CO-OPERATIVE

１人は万人のために
万人は１人のために

ＪＡ綱領
―わたしたちＪＡのめざすもの―

わたしたちＪＡの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。

そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

１　地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。

１　環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。

１　ＪＡへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。

１　自主・自立と民主的運営の基本に立ち、ＪＡを健全に経営し信頼を高めよう。

１　協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

１　金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	令和５年７月末	令和４年７月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	３	１６	▲１３
危険債権	３２	１０	２２
要管理債権	３	０	２
正常債権	１２，０９４	１１，６８２	４１１
合計	１２，１３４	１１，７１０	４２３

２　単体自己資本比率（新ＢＩＳ基準適用）

令和５年７月末	令和４年７月末
１４．５５％	１４．６７％

３　主要勘定の状況

（単位：百万円）

	令和５年７月末	令和５年１月末	令和４年７月末
貯金	６８，９９９	６９，９０４	６８，９０９
貸出金	１２，１１９	１０，８５２	１１，６９４
預け金	５１，３２１	５３，５１７	５２，２２３
有価証券	４，６３７	４，６２０	４，５４２

４　有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

種類	令和５年７月末			令和４年７月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
満期保有目的	0	0	0	0	0	0
その他	4,864	4,637	14,838	4,573	4,542	31
合計	4,864	4,637	14,838	4,573	4,542	31

注記

１　７月末の有価証券の時価は７月末日における市場価格等に基づく時価としています。

２　取得価額は償却原価法適用前、減損処理前のものです

全般に関する事項

当組合は、稲敷市・河内町・美浦村を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。また、ＪＡの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。

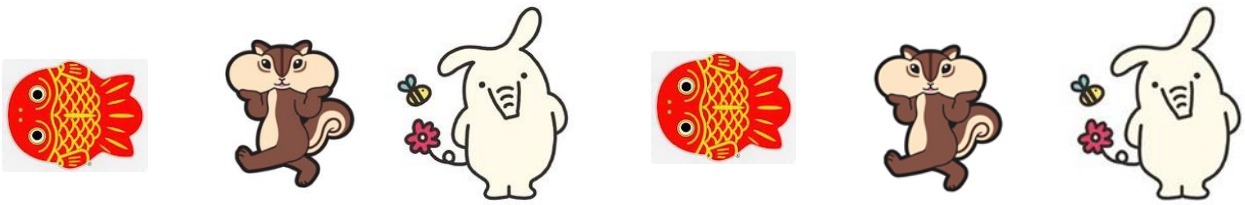
地域への資金調達の状況

（１）貯金・定期積金残高（令和５年７月３１日）

組合員をはじめ利用者の皆さまからお預かりした貯金の残高は、６８９億９，９４９万円となっております

（２）貯金商品

目的・期間金額にあわせたご利用いただける各種貯金を取り扱っております。



地域への資金供給の状況

（１）貸出金残高（令和５年７月３１日）

組合員をはじめ利用者の皆さまへ貸出金の残高は、１２１億１，９１３万円となっております。

ＪＡは地域金融機関として、地域社会の発展と豊かな暮らしの実現に貢献することを使命と考え、事業資金や個人向けご融資に積極的に対応してまいりました。

（２）貸出商品

農業者の皆さまには、営農資金をご用意しております。

その他にも事業資金、住宅ローン、教育ローン、マイカーローンなど、組合員をはじめ地域の皆さまの事業や暮らしに必要な資金をご融資しております。

文化的・社会的貢献に関する事項

（１）地域との連携

毎年小学校の新入生へ「黄色い帽子」を贈呈し、広報紙で周知して交通事故の防止につとめました。また、地元の高校生の「職業体験」を受け入れました。

黄色い帽子贈呈

地職業体験の受け入れ

県内の協同組合が結成した組織「協同組合ネットいばらき」と「フードバンク茨城」で協力し、買いすぎた食べ物などを経済状態の厳しい家庭へ届ける「フードバンク(フードドライブ)活動」に参加しました。職員が食料品を持ち寄ったほか、市役所などに設置されているフードバンク用の寄付箱「きずなＢＯＸ」についても広報紙を通じて地域へお知らせしました。

持ち寄られた食料品

稲敷市
「きずなＢＯＸ」

（２）高齢者ネットワークづくり

「ＪＡ年金友の会」では、グラウンドゴルフ大会などを開催し、会員相互の交流と親睦及び会員の健康増進を図っています。

グラウンドゴルフ大会

年金友の会ご長寿お祝い

年金・ローン相談会

また、無料の年金相談会を開催し、年金に対する疑問や不安の解消に努めています。

自己改革に関する事項

私たちＪＡ稲敷は、組合員や地域利用者の声に耳を傾け、地域特性を生かした農業振興と新たな農業価値の創造による地域経済の活性化、地域に根差した組織として元気で魅力ある地域社会づくりに取り組んでおります。

これまでの成果（一部抜粋）

（１）農業者の所得増大への貢献

コスト低減・省力化技術等の導入に向けた取り組み、水稲の品質向上への取り組み、農畜産物のブランドイメージの向上や直売所を通じた販売力強化への取り組みを行っております。

細谷県会議員へ食糧安全保障強化などを要請

ドローンを活用した麦の空散追肥を実施

ドローン安全講習会

直売所かぼちゃフェア

（２）地域とくらしを豊かで元気にするための協同組合運動の再構築

地域貢献などの協同活動の拡大や協同組合同士で連携した活動への参加、意見・要望の積極収集と地域に密着した広報活動等の取り組みを行っております。

女性部がチューリップ祭りに参加

人間ドック受診のすすめ

女性部によるれんこん料理教室

JA 稲敷は、地域の皆様からより信頼される組織を目指した
「自己改革」に取り組んでおります。